

第2号様式（第3関係）

令和3年度春日井市民病院事業評価委員会議事録

1 開催日時 令和3年10月7日（木）午後3時～午後3時45分

2 開催場所 春日井市民病院3階 講堂

3 出席者

【会長】	春日井市薬剤師会	会長	林 きよみ
【副会長】	春日井市老人クラブ連合会	会長	稲垣 一義
【委員】	春日井市子ども会育成連絡協議会	名誉会長	小出 修
	春日井市医師会	理事	福井 隆介
	春日井市婦人会協議会	副会長	横井 広美
	税理士		安藤 宣貴
	春日井市健康福祉部	部長	山口 剛典
【事務局】	春日井市民病院	院長	成瀬 友彦
		看護局長	根岸 かほり
		事務局長	小久保 健二
		管理課長	橋本 健
		医事課長	加藤 純也
		管理課長補佐	中村 秀和
		管理課長補佐	河村 雅哉
		医事課長補佐	越 統靖
		医療連携室長補佐	高村 健次
		管理課主査	亀谷 信義

4 傍聴者 なし

5 議題

- (1) 令和2年度第2次春日井市民病院中期経営計画 [改定版] の事業報告について
- (2) その他

6 会議資料

資料1 春日井市民病院事業評価委員会名簿

資料2 春日井市民病院事業評価委員会規則

資料3 令和2年度第2次春日井市民病院中期経営計画事業報告書

7 議事内容

(1) 委嘱状及び辞令の交付について

院長から出席委員に対し、委嘱状及び辞令の交付を行った。

(2) 会長、副会長の選出について

委員の互選により、会長及び副会長の選出を行い、会長に林きよみ委員、副会長に稲垣一義委員が選出された。

(3) 会議の公開等の確認について

会議は公開とし、議事録は「要点筆記」で作成し、会長及び副会長が確認・署名することを確認した。

(4) 令和2年度第2次春日井市民病院中期経営計画〔改定版〕の事業報告について

【橋本課長】 (資料3に基づき説明)

【安藤委員】 8、9ページ、「第3節収支計画(2)実績、ア収益的収支」表中の特別損益のうち、2. 特別損失2,106千円の内容について教えてください。

【橋本課長】 毎年、医療機器は減価償却していき、会計制度上、帳簿原価の100分の5が残存価額となりますが、残存価額と売却価額との差1,715,000円を固定資産売却損として計上しました。また、過年度の労災保険診療報酬を返還しましたので、過年度損益修正損として391,315円を計上しました。

【安藤委員】 昨年度まで「基本的取組1-3 地域完結型医療の推進」に記載されていた「7 病床機能の検討」が記載されていない理由を教えてください。

【橋本課長】 愛知県が策定した地域医療構想に基いて、地域にふさわしいバランスのとれた病床機能の分化と連携を推進するため、尾張北部圏域保健医療福祉推進会議で議論しています。令和2年度はコロナ禍で書面開催となりましたが、コロナ後の状況が予測できない状況で実質的な議論が困難だったため、令和2年度については報告書への記載を見送りました。

【林会長】 正面玄関の花壇に、手入れが楽な方法で植栽をしてもらいたいと思います。他の場所は綺麗に手入れされているのですが、正面玄関前だけ綺麗に植栽がされていないのを残念に思いました。災害対策について、井戸水のろ過装置の記載があ

りましたが、新型コロナウイルス感染症の流行が災害級と言われる中で、情報共有の重要性を感じています。薬剤師会の会長として災害時に連絡をどのようにとるかを考える際、個人の携帯電話しか想定できなかったのも、病院でも情報共有体制の構築と訓練をお願いします。また、病院の取組み、書式、ルールを職員で共有する仕組みについて教えてください。

【橋本課長】 市役所や他病院との情報共有体制は構築されていますが、三師会の現状について確認したいと思います。

【成瀬院長】 過去に医師会で問題提起されたことがあります。コロナで議論が進まない状況が続いており、感染状況が落ち着いた段階で、連絡体制を整備したいと思っています。この地区は沿岸部に比べて大きな地震被害は想定されていないため、たとえば透析に関しては、沿岸部の病院から透析患者を受け入れる役割が期待されています。県が中心となって準備を進めていますが、市内ではあまり進んでいないという状況です。

院内での情報共有は、デジタルサイネージ、メール、紙等で行っていて、後からも確認できるようになっています。基本的に私が各診療科部長に指導していますが、重要な連絡は、電子カルテで直接伝えています。本当に重要な情報は伝わっていると感じています。その他の手段についても検討していきたいと思っています。

【福井委員】 アレルギーセンターでは、成人を対象としていますか。

【成瀬院長】 小児アレルギーのアトピーが大半を占めているため、基本的に小児です。大人の場合は皮膚科及び耳鼻咽喉科で対応する予定です。

【福井委員】 今アレルギーを診察している医師がセンターに移る予定ですか。

【成瀬院長】 そのとおりです。尾張地区で初めての小児アレルギー施設のため、多くの患者が集まる可能性があります。その場合は、医師の補充も考えています。

【山口委員】 感染対策の一つとして、面会制限が続いています。身内の入院などで面会の大切さを感じており、オンライン面会やWi-Fiで家族や友人と連絡がとれるようになったことは非常に心強いと感じています。今後の面会制限について教えてください。

【成瀬院長】 入院患者は免疫状態が悪く、クラスターの恐れがあるため、

第6波が来た場合に備えて当面は面会制限を継続します。第6波が来ずに、予防薬もできた場合は、来年春を目途に面会制限の緩和を検討しています。

(2) その他

【橋本課長】 来年度は計画策定のため、本委員会を複数回開催する予定です。

【林会長】 大体いつ頃でしょうか。

【橋本課長】 令和4年10月頃と令和5年1月頃を予定しております。

上記のとおり令和3年度春日井市民病院事業評価委員会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び副会長が署名する。

令和 4 年 / 月 5 日

会 長 杯 きよみ

副会長 福 垣 - 義